



## タブレットを効果的に活用した授業の紹介 ～最近の学校訪問で参観した授業より～

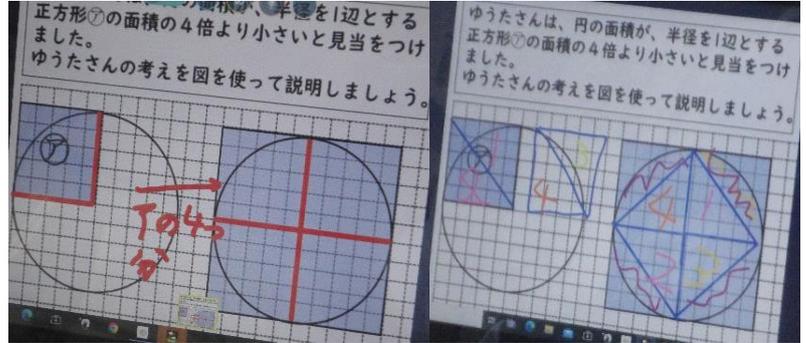
### <三国小学校（6月30日）>

#### ◆ 3年生道徳「お母さんのせいきゅう書」



行為について葛藤する心情について心情図（ハート形）に表し、交流する。

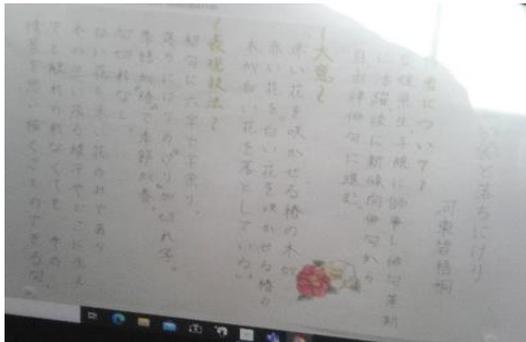
#### ◆ 6年生算数「円の面積」



円の面積が、半径を1辺とする正方形の面積の4倍より小さいと見当をつけた考え方についての説明を書き込み、交流する。

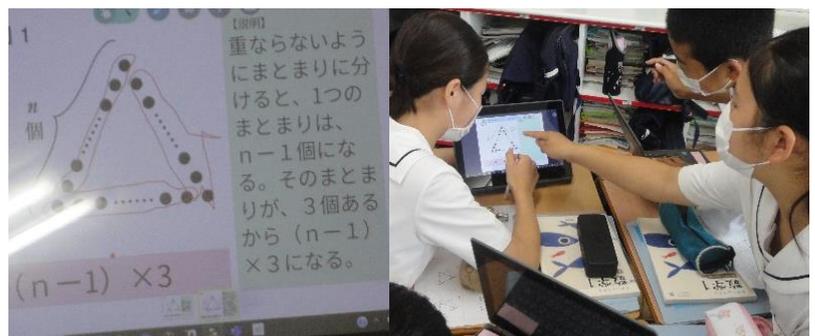
### <三国中学校（7月 8日）>

#### ◆ 3年生国語「俳句を味わおう」



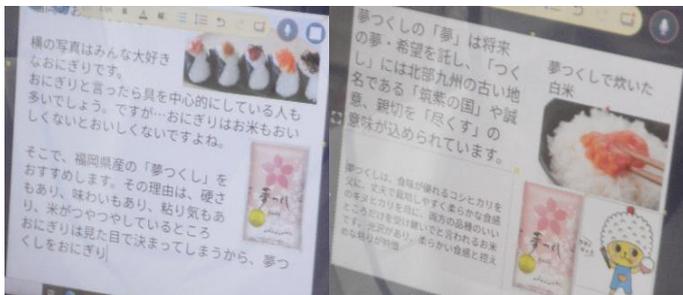
自分が選んだ俳句の表現技法等について調べた特徴を整理して、交流する。

#### ◆ 1年生数学「文字の式」



1辺にn個ずつ三角形に並べた基石全部の個数について、囲み方を変えた様々な考え方で文字式に表し、多様な考えを交流する。

#### ◆ 1年生道徳「郷土の伝統と文化の尊重」



福岡県産米の開発や生産に込められた願いや、特長的なよさをインターネット等で調べ、たくさん食べてもらうためにPRするリーフレットを作成し、それぞれの作品の工夫点について交流する。

訪問では多くのタブレット活用の授業を参観できましたが、紙面の関係で、その一部だけ御紹介しました。端末導入から一年が経過しましたが、今回、気付いたことは、交流場面での活用が広がっていることです。多面的・多角的な考え方の広がりや気付かせたり、それぞれのよさについて深め合うことに活用の重点が移ってきたことは、「主体的・対話的で深い学び」をICTを通して実現するという意味で、大変価値あることだと感じています。考えの広がり・深まりを実感するための活用が今後期待されます。 秋永

三国中学校 ICT教育推進ロードマップ(令和4年度)

分類	視点・内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	担当
生徒の基本スキルA	○キーボード入力 ○データの保存(管理) ○撮影・記録・保存(写真の加工) ○情報収集 ○Zoomなどによるリモート ○アンケートの回答 ○データの共有、交換、チャット(協働学習ツールの活用) ○表やグラフの作成 ○プレゼンテーション	共通	キーボード入力練習(朝自習)週1回(目標:1分80文字)	ICT推進委員											
教師の基本スキルB	○教材提示(各生徒へ) ○生徒画面の回収 ○グルーピング(話し合いの設定) ○電子宿題の配布法 ○リモート(Zoom, Teams)画像発信 ○共有データの発信、閲覧 ○アンケート指導、回収、作成 ○ICT活用方法	1	ICT活用法ICT支援員の活用	ICT推進委員											
親和的風土の構築C	<生徒同士> ○発表・話し合い ○協働の意見整理 ○共同制作 <生徒と生徒> ○学校を超えた学習 <教員と教員> ○情報等の共有	2	校内研修「ICT活用による親和的風土の構築」	研究推進委員会											
仕事の効率化D	○ICTを使った事務処理の共有化 ○フォルダーのクラウド化 ○会議資料の電子化 ○「ペリリツール」フォルダーの利用	3	会議資料の電子化(試行)	管理職											

○ これは、三国中学校独自の「ICT教育推進ロードマップ」です。このロードマップの「よさ」として、  
 ① ICT支援員を効果的に活用し、教職員のスキルアップを計画的に行っていること、②各授業におけるICT活用授業実践集を作成し、共有することが見通されていること、③ ICTを使った事務処理等の共有化を行うこと等を具体的に提示していること等にあります。学校の取組を同じベクトルで進めていくためにも是非参考にしてください。

◆夏季休業中のタブレット端末の持ち帰りについて◆

夏季休業期間中、家庭での学びをより深めるために、タブレット端末を家庭に持ち帰ります。児童生徒の主眼的な学びを促進し、「活用スキル」を高めるためには、端末の意図的な活用を促すことが大切です。以下のような例を参考に、持ち帰りの計画・実践をお願いします(※)。

【小学校】

- ・あさがおの観察記録、ぬりえ、線結びでのひらがな練習等(1年)
- ・学研学習システムによる、7月までの学習内容に関わる要点チェックドリル(2年~6年)
- ・キーボード用タイプ練習ソフト(2年~6年) ・タブレットドリル(国・算・社・理)(3・4年)
- ・NHK for schoolの感想、家庭科の調理を写真で撮り送信(5年)

【中学校】

- ・Teamsをつかって数学の小問題の復習及び小テスト(1年)
- ・ロイロノートで栽培レポートや洗濯レポートの提出(2年)
- ・社会科や理科の自由研究のための調べ学習(2年) ・2学期の目標、作文、理科の課題(2年)



(※ 令和4年7月5日付 4教義第1684号 「GIGA スクール構想の下で整備された学校における1人1台端末の積極的な利活用に向けた夏季休業期間中の取組について」を参照のこと。)

◆学校における校内研修会の例◆

各学校で実施されている効果的な研修会例をいくつか紹介いたします。

【情報モラルに関する研修】

- ①児童のスマホ所持等に関するアンケートを実施し、自校の実態を把握し、教職員全体で確認する。
  - ②児童の実態に応じた情報モラル教育について、教職員でグループ協議を行う。
- ※情報モラルに関する研修会の場合、ICT推進部だけではなく、人権・同和教育部と連携し、事前に内容等を確認しながら推進することにより効果的な取組となっています。

【ICT機器(ロイロノート)の取り扱い等に関する研修】

○小郡市学校応援サポーター派遣プランを活用し、授業実践等及び実践指導を行った。

【教職員向け研修】

- ①教職員に対し、事前アンケートを実施し、各教職員のICTスキルやニーズを把握。
- ②授業等での具体的な活用方法等についてICT教育推進委員が講話・演習等を行う。
- ③校区内小中学校で活用状況、効果のあった活用事例を交流する。

